

# 平成27年度 平和月間

西原町では6月を「西原町平和月間」と位置づけ、平和事業の推進に努めています。

## 折鶴をささげました

西原保育園(ぞう組)の子どもたちが6月11日に西原の塔の平和の碑に折鶴を捧げました。戦没者刻銘碑を見る子どもたちから「かわいそう、平和がいいな」と、平和を思う声が聞こえてきました。



▲折鶴を捧げるようす

## 平和への思いを込めて清掃活動

6月20日、厳しい暑さの中、西原町シルバー人材センターの会員97名が西原の塔と隣接する旧役場壕跡地の除草清掃作業および戦没者刻銘碑の拭き取りを行いました。



▲清掃のようす

## 平和を学びました(西原高校、西原中学校)

沖縄戦の写真や遺品を集めた「戦争写真・パネル・遺品展」が6月1日から6月30日まで西原町中央公民館で開催されました。6月18日には西原高校と西原中学校の生徒が沖縄戦遺骨収集ボランティアの高江洲善清さんによる説明を聞きながら「戦争写真・パネル・遺品展」を見学しました。



▲西原中学校の生徒



▲西原高校の生徒

## 戦後70年表



▲年表の展示

## 手作り本で平和を学ぼう

6月20日に西原町立図書館で、戦争体験者の記録を手作り本にするワークショップが行われました。この事業は、興味を持ちやすい戦争の証言やエピソードをまとめた手作り本を作成することで、幼い子どもたちが戦争について追体験し、平和への思いを深めてもらうことを目的としています。田村敏和館長による戦争体験の話聞いた後、子どもたちは熱心に手作り本の作成に取り組んでいました。



▲手作り本を作成中

## 折鶴で平和を伝えます



▲折鶴でつくられた平和の絵

## 平和講演会

新城俊昭さん(沖縄大学客員教授)による平和講演会「戦後70年・沖縄戦から何を学ぶか〜未来への平和メッセージ〜」が7月3日にさわふじ未来ホールで開催されました。新城さんは「私たちには未来に戦争が起こらないようにする責任があります。戦争を体験した人や遺骨収集をしている人から話を聞くなど戦争を学ぶことが必要です」と伝えました。仲里吾々さん(西原東中3年)は「戦争を学ぶ意味を知りました。今度、祖父に会った時に戦争がどうだったかを聞いてみたいです」と講演会の感想を述べました。



▲講演会のようす

## ともにお支え合い

西原町は毎年6月を西原町男女共同参画月間と定め、各種事業に取り組んでいます。

西原町営テニスコートで6月14日に開催された第10回西原町長杯さわふじミックスダブルス大会では、男女でダブルスのペアを組み競技を楽しみました。同大会はテニスを通し、男女が支えあい対等な協力関係を築くことを目指しています。また、西原町民交流センターの町民広場では6月24日から30日の日程でパネル展を開催し、来庁者に男女共同参画社会の周知を行いました。

パネル展▶



◀テニス大会のようす

## 尚田王を学ぶ

尚田王生誕600年記念事業の一環で行われている町民講座(第1回)が7月5日に西原町立図書館で行われ、100名余りの方が参加しました。講師を務めた歴史家の上里隆史さんは、尚泰久王や尚徳王など尚田王にゆかりの深い人物の解説を交えながら、尚田王の生い立ちを説明しました。また「尚田王に関係する人物やさまざまな文書など尚田王の周囲から彼を見つめることで、新しい尚田王の人物像を描く試みを行ってはどうでしょうか」と呼びかけていました。質疑応答の間では尚田王に関する質問が次々と寄せられました。



講師の上里さん

## あなたの食事は、星いくつ?

SATシステム体験会が6月19日に西原町民交流センターで行われました。SATシステムとはフードモデルを選んでトレイに乗せると、自分の食事バランスが分かるシステムです。毎年6月は全国統一で食育月間と定められており、西原町ではその一環としてパネル展やSATシステム体験会が行われました。

西原町の観光キャラクター「さわりん」も体験し、わくわくしながら結果を待っていました。体験者には、栄養士から結果を踏まえて、栄養面のアドバイスが行われました。



今朝の食事でバランスチェック

## MICE施設に大きな期待

中城湾港マリントウン地区に大型MICE施設の建設が決定したことを祝い、6月25日に西原町中央公民館で祝賀会が開催され、町内外から500名余りの方が参加しました。

祝賀会の開催にあたり、上間明町長は、大型MICE施設の誘致に協力したみなさまへの感謝を伝え、ホテル用地や商業用地の受け皿づくりに、取り組んでいく決意を述べました。その後、来賓の方々による大型MICE施設への思いが語られ、会場全体で喜びを分かち合いました。また文化協会による歌や踊りが披露され、会場はさらに盛り上がりました。



祝賀会のようす